

全戦没者追弔法会

いまここからはじめる念仏者の平和運動

2024年
4/2 火

真宗本廟（御影堂）にて

日程

- 9：30 開会
挨拶
追弔の偈朗読
- 10：00 法要
- 11：20 記念講演
- 12：20 閉会
挨拶

追弔の偈朗読

朗読者：本多 力氏（俳優）

記念講演

講師：平川宗信氏（名古屋大学名誉教授）

講題：念仏者の「非戦・非武装」に立つ
平和運動－非暴力・不服従抵抗による
平和と安全の探求－

かつて私たちの宗門は戦争に積極的に協力しました。それは仏教徒が「殺してはならない、殺させてはならない」という仏の教えに背いた過ちでした。そのことを恥じ、1987年より全戦没者追弔法会が勤めてまいりました。本年は「いまここからはじめる念仏者の平和運動」というテーマで法会を厳修いたします。ぜひご参集ください。

2024.4.2 (火) 9:30より

会場 真宗本廟 (御影堂)

全戦没者追弔法会

記念講演 講師メッセージ

全戦没者追弔法会では、2014年にもお話しさせていただきました。そのときは、「私たちの求める国家とは何か」との講題で、日本国憲法の平和主義、そして「戦争放棄・戦力不保持」は「地獄・餓鬼・畜生」のない世界を願う「無三悪趣の願」および兵隊も武器もないという「兵戈無用」に通じており、日本国憲法は「日本国は本願に願われているような国を目指す」という「本願国家宣言」であるとお話ししました。それゆえ、真宗も日本国憲法も、「非戦・非武装」の国を追求することで共通すると思いました。

今回は、「非戦・非武装の国」の具体的な形と、それに向けての念仏者の平和運動のあり方を考えたいと思います。私は、それは、武力に頼らず、「非暴力・不服従抵抗」で平和と安全を確保することだと考えます。本願は、すべてのいのちが共に生きる世界を願っています。それは、非暴力と平等ないのちの世界です。いのちを傷付ける攻撃に非暴力で抵抗するのが、念仏者の平和運動ではないでしょうか。

記念講演 講師

ひらかわ むねのぶ
プロフィール 平川 宗信

1944年生まれ。名古屋大学名誉教授、中京大学名誉教授。
念仏者として真宗に立脚した法律学を模索。著書に『憲法的刑法学の展開—仏教思想を基盤として』（有斐閣）、『真宗と平和』（崇信学舎）など。



追弔の偈 朗読者

ほんだ ちから
プロフィール 本多 力

1979年京都府生まれ。俳優・真宗大谷派僧侶。映画『サマータイムマシン・ブルース』（05年）をきっかけにテレビドラマ・映画・舞台・ナレーションなどジャンルを問わず活躍。現在、大河ドラマ『光る君へ』にも出演中。



追弔の偈の全文は、こちらのQRコードからご確認いただけます。



4.2 (火) 14:00 - 16:00

会場 しんらん交流館 2階 大谷ホール

映画上映 入退場自由、無料

コスタリカの奇跡
～積極的平和国家のつくり方～

軍事予算を社会福祉に充て、国民の幸福度を最大化する道を選んだコスタリカの奇跡に迫ったドキュメンタリー映画を上映します。

3.28 (木) - 5.6 (月) 9:00 - 16:00

会場 参拝接待所ギャラリー

非戦・平和展 入場無料

真宗大谷派におけるこれまでの非戦平和への取り組みを中心に展示します。

主催／お問い合わせ 真宗大谷派 (東本願寺) 解放運動推進本部

〒600-8164 京都市下京区諏訪町通六条下る上柳町199
しんらん交流館内 (TEL: 075-371-9247)